



# 大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

コース: 三笠新道～緑岳

2017年6月28日 (天気) 晴れ 最低6℃/最高19℃(層雲峡)



ホソバウルップソウ



エゾノハクサンイチゲ



ジンヨウキスミレ



エゾオヤマノエンドウ



①エゾ沼



②高原ピーク



③三笠新道中腹



④三笠分岐付近

高原温泉沼めぐりコースから高根ヶ原に登る三笠新道は、いまのところ通行可能です。ただし、ヒグマが目撃されたい閉鎖となりますので、ご了承ください。沼コースは、最初の沼「土俵沼」付近から終点の「空沼」までほぼ雪の上を歩くことになります。上部の式部沼・大学沼・高原沼はまだ雪の下にあり、水面は見えません①。高根ヶ原東斜面からの落石の跡がありました。通行時にご注意願います②。

三笠新道はほぼ全線にわたって雪に覆われており、中腹から上部にかけては斜度があり、雪も硬いので、アイゼンがあると登りやすいです③。ピッケルもあるといいでしょう。下りで利用する場合は、滑落の危険があります。上級者以外は避けた方がいいでしょう。

高根ヶ原はすこしずつ高山植物の開花が進んできています。三笠新道分岐付近のホソバウルップソウも咲き始めました④。ミヤマキンバイやエゾオヤマノエンドウなども咲き揃ってきています。

白雲小屋下にはまだ広く雪原が広がっています⑤。ルート旗を見落とさぬよう気を付けてください。テント場は半分くらい雪解けが進んでいます⑥。板垣新道底部は雪原状態です。端部の雪壁には階段が切っていますが、視界不良時は転落注意です。

緑岳第一・第二花畑はまだ全面雪ですが、パトロールの方がルート旗を設置してくれました。ルート旗をたどって行けば迷うことはないですが、降雨でルート旗が倒れたりすると、視界不良時には見えなくなることも考えられますので、地形図とコンパスまたはGPSなどを携行するようにしてください⑧。



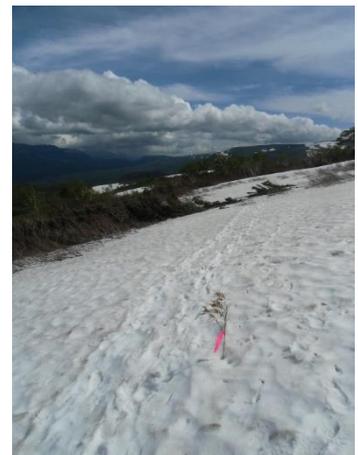
⑤白雲小屋直下



⑥白雲小屋テント場



⑦緑岳南沢斜面



⑧緑岳第二花畑上部